

2016年
7月中国四国農政局
広島県拠点


News Letter

「江田島オリーブファクトリー」グランドオープン ～広島産オリーブ「安芸の島の実」の生産拠点・情報発信拠点～

瀬戸内海に面した、広島県江田島市にある「江田島オリーブ株式会社」は、7月15日、江田島市に広島産オリーブの栽培・収穫・加工から販売・飲食までを行うオリーブの6次産業化複合施設「江田島オリーブファクトリー」をグランドオープンします。

ここは、江田島市を中心に栽培するオリーブの加工場、加工したオリーブオイル等を味わえるレストランだけでなく、地元の特産品を販売するショップなどを備えています。また、オリーブオイルの楽しみ方を知ってもらうためのイベントを開催するなど、広島産オリーブの普及促進のための施設としています。



江田島オリーブファクトリーの全景



オリーブ園

オリーブの実

江田島市におけるオリーブ栽培は、2008年から行われ、「江田島オリーブ」のみならず、企業・市民による栽培も盛んに行われています。

江田島市内に加工場を建設したことにより、オリーブオイルの命でもある「新鮮さ」を保つため収穫後短時間のうちに搾油する事が可能となり、高品質で希少価値の高いオリーブオイルが完成し、「安芸の島の実 江田島搾り」と命名してプレオープンから販売しています。

同社広報担当者は、「江田島オリーブファクトリーから広島産オリーブの魅力と、江田島・呉エリアの魅力を発信したい」と抱負を述べられました。



搾油の様子・「安芸の島の実 江田島搾り」



■問合せ先

江田島オリーブ株式会社
江田島オリーブファクトリー
広島県江田島市大柿町大君862-3
電話：0823-57-5656
FAX：0823-27-5657

■関連会社 山本倶楽部WEBサイト

<http://www.hiroshima-olive.jp/>

農作業中の熱中症に注意しましょう

～7月は「熱中症予防強化月間です」～

○夏の農作業で気をつけること

1. 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行きましょう
※特に70歳以上の方は、高温時の作業は極力避けましょう
※日中のシャベルを使った作業や草刈りは避けましょう
2. こまめな休憩、水分補給を行きましょう
※のどが渇いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1～2杯を目安に水分補給しましょう
※休憩時は作業着を脱ぎ、手足を露出して体温を下げましょう
3. 熱中症予防グッズを活用しましょう
※屋外では帽子、吸汗速乾性素材の衣服やファン付きの作業着、屋内では送風機やスポットクーラーなどを活用しましょう
4. 単独作業を避けましょう
※作業は2人以上で行うか、時間を決めてお茶を運び合うなど、定期的に異常が無いか確認し合うようにしましょう
5. 高温多湿の環境を避けましょう
※作業場所には、日よけを設ける等できるだけ日陰で作業をするようにしましょう
※ハウス等の施設内では、断熱材を使用したり、風通しを良くするなどして気温や湿度が高くなりすぎないようにしましょう

○熱中症が疑われる場合の処置

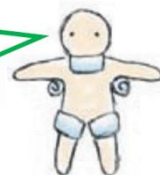
1. 暑い環境で体調不良の症状がみられたら、すぐに作業を中断しましょう
※代表的な症状は以下のとおりですが、熱中症には特徴的な症状がなく、「暑い環境での体調不良」は全て熱中症の可能性ががあります



2. 応急処置を行きましょう

- ※ 涼しい場所へ避難しましょう
- ※ 服をゆるめて風通しをよくしましょう
- ※ 水をかけたり、あおいたりして体を冷やしましょう

脇の下、両側の首筋、足の付け根を冷やすと効果的です



3. 病院で手当を受けましょう

- ※ 意識がない場合、自力で水が飲めない場合、応急処置を行っても症状が良くならない場合は、すぐに病院で手当を受けるようにして下さい

イラストの一部は環境省「熱中症環境保健マニュアル」より引用

編集: 中国四国農政局

広島県拠点 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 TEL (082)228-5840 FAX(082)228-5817
広島合同庁舎2号館6階

福山駐在所 〒720-0017 福山市千田町2-5-30 TEL (084)955-1951 FAX(084)955-1953
<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>